



まつぽっと



としよしつおすすめの本

えほん

『ねずみのチーズてつどう』(E ナガサ) 長崎 真悟/作 小学館

やねうらにチーズでできた、チーズれっしゃがとうちゃく！ねずみのおやこをのせて、とろーりポッポーとしゅっぱつです。れっしゃがあなのあいたはこにはいると、そこはおもちやばこえき。れいぞうこえきをとおり、いえのなかをどンドンすすんでいきます。…あつ！ねこがやってきました。でもだいじょうぶ。チーズれっしゃには、ひみつへいきがあります。ねずみのおやこがむかうのはどこでしょう？



よみもの

『モモは、きっと生きています』(Y913 アンズ)

あんず ゆき/作 佐藤 真紀子/絵 佼成出版社

ときどきにわたる庭にやってくるネコに「モモ」と名前をつけてかわいがっていたあかり。ある時からモモが庭に姿を見せなくなるが、ノラネコだから仕方ないとおもっていた。しかし、ノラネコにわざと毒エサをあげる人や、公園のネコを連れ去る女の人がいることを知り、モモのことが心配になる。クラスメイトといっしょにモモを探すあかりは『地域ネコ』の取り組みを知り、自分にできることはないか考え始める。



そのた

『どうやってできるの？ラーメン』(B59 ドウヤ)

ひさかたチャイルド

おとなから子どもまで人気の食べ物、ラーメン。ラーメンはなにからできているのでしょうか？めんやスープができあがるまでには、たくさんの材料を使い、手間と時間がかかっています。この本では、全国各地にあるいろいろなラーメンのうち、栃木県の佐野ラーメンを取材し、ラーメンの作り方を写真でわかりやすく紹介しています。



おはなしかいでよんだほん

おはなしロケット

【テーマ:はじめまして】

『はじめまして』(E コンド)

近藤 薫美子/作・絵 偕成社

はる。ことしはじめてのさくらのはながさきました。はじめまして。

なつ。ちいさなみがかおをだします。はじめまして。

あきがきて、ふゆがきて、そしてまたはるがきます。そのどれもがいちどきりです。みなさんもたくさんの「はじめまして」をさがしてみてください。



『デイジーとうまれたたまご』(E シモン)

ジェーン・シモンズ/さく 小川 仁央/やく

評論社

アヒルのデイジーのママがたまごをうみました。どんなこがうまれてくるのかデイジーはとってもたのしみ! たまごのなかからはコツコツコツと、だれかがたたいているおとがします。けれど、なかなかひなはうまれません。デイジーがいっしょうけんめいあたためると…。



おひざにだっこのおはなしかい

『もりのあかちゃん』(E イワム)

いわむら かずお/作 至光社

こりすの3きょうだいは、はるのもりで、ことりのあかちゃんを見つけました。「ことりのあかちゃんがない」「きつとおなかがすいているんだ」まつぼっくりやさくらをあげても、いやいやをすることりのあかちゃん。なにをたべるのかな?

『ととけっこうよがあけた』(E マシマ)

こばやし えみこ/案 ましま せつこ/絵

こぐま社

ととけっこう よがあけた まめでっぼうおきてきな…。

あさ、にわとりさんがわらべうたをうたいながら、ひよこのきょうだい、こねこちゃん、こぶたくん、こうしくんをおこしてまわります。さいごはぼうやもげんきよくおきてきます。

としよしつイベント

なつ 夏のおはなしロケット スペシャル



テーマ:

ドキドキ

日時: ^{かっ}7月4日(土) ^{にちど}10:30~

場所: ^{ばしよ}松川学習センター・^{わしつ}和室

対象: ^{たいしやう}4さいから

プログラム

朗読劇: ^{ろうどくげき}狂言『^{きやうげん}ぶす』

エプロンシアター:『^{いし}アナンシと五』

工作…ほか

図書室カレンダー

6月

7月

毎月24日は
ふくしま読書の日



■ は、おやすみです。

♡ は松川学習センターの「ふくよみの日」です。

*ふくよみの日は、本を20冊かりられます。

日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6				1	2	3	4
7	8	9	10	11	12	13	5	6	7	8	9	10	11
14	15	16	17	18	19	20	12	13	14	15	16	17	18
21	22	23	♡24	25	26	27	19	20	21	22	23	♡24	25
28	29	30					26	27	28	29	30	31	

おひざにだっこのおはなしかい: 6月4日(木)/7月2日(木)

おはなしロケット: 6月6日(土)/7月4日(土)スペシャル

季節のことは
これって、
なに?

暑中見舞い
申し上げます

しよちゆうみま 暑中見舞い



季節のあいさつの手紙は、年始の「年賀状」、夏の「暑中見舞い」や「残暑見舞い」、冬の「寒中見舞い」があります。暑中見舞いは、暑い夏を元気にのりきることをねがって、日ごろお世話になっている人や友だちなどに送るあいさつの手紙です。むかしは手みやげなどをもってお世話になった人に直接あいさつにでかけていました。明治時代以降、郵便制度が発達したためはがきによるあいさつが広がっていきました。暑中見舞いは暑さをいたわるものなので、梅雨明けの7月中旬から立秋の前日(8月6日ごろ)までにだしましょう。この期間が暑中と呼ばれる一番暑い季節だからです。そして立秋がすぎたら残暑見舞いとなります。

参考にした本／『「和」の行事えほん1 春と夏の巻』高野 紀子／作 あすなろ書房 (B38 タカノ)
『伝統行事がわかる図鑑2 夏のしきたり』新谷 尚紀／監修 ポプラ社 (B38 デント2)

としよしつ 図書室からのおねがい



◆本をかえす日をまもりましょう。次にまっている人がいます。



◆本を大切に扱ひましょう。ページをやぶいたり、らくがきはしないでください。やぶれても、セロハンテープなどでなおさず、カウンターまでおもちください。



◆雨の日は、本がぬれないように、バックに入れてください。



ふくよみ10分チャレンジ

いつでも、どこでも、だれとでも、10分本に親しみましょう!



松川学習センター図書室広報

まつぽっと 第22号 2026年6月発行



編集発行：松川学習センター図書室

〒960-1241

福島市松川町字杉内33

Tel 5 6 7 - 2 4 0 3